

令和4年度事業報告

I 会務運営

1 定例総会の開催

静岡県老人福祉施設協議会会則（以下「会則」という。）第13条の規定に基づき総会を開催し、本会運営にかかる基本的事項を審議した。

開催日・出席状況	場 所	審 議 事 項 等
令和4年5月27日 会員総数302 出 席 67 委 任 状 184	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 議 事 第1号議案 理事の補欠の選任 第2号議案 令和3年度事業報告(案) 第3号議案 令和3年度一般会計収支決算(案) [監査報告] (2) 報告事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の概要
令和5年3月20日 会員総数303 出 席 74 委 任 状 155	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 議 事 第1号議案 理事の補欠の選任 第2号議案 令和5年度事業計画(案) 第3号議案 令和5年度一般会計収支予算(案) (2) 報告事項 ① 全国老協代議員の選出経過 ② 委員会設置規程の一部改正 ③ 感染症発生施設への応援体制構築 ④ 第12回静岡県高齢者福祉研究大会の概要

2 理事会等の開催

会則第14条の規定に基づき理事会を開催し、同条第1項第1号から第6号に規定する事項を協議するとともに、正副会長会議(7回)及び事業推進検討会議(1回)を開催して、効果的・効率的な会運営のための調整を図った。

理事会の開催	場 所	協 議 事 項 等
第1回 令和4年5月12日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 理事の補欠の選任 ② 令和3年度事業報告(案) ③ 令和3年度一般会計収支決算(案) [監査報告] ④ 5月定例総会の運営・進行の確認 ⑤ 委員会委員の補欠の選任 (2) 報告事項 ① 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況 ② 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の概要 ③ 各支部・各委員会からの活動報告
第2回 令和4年8月26日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 令和4年度会長表彰受賞者の決定 (2) 報告事項 ① 県福祉長寿局との懇談会 ② 新型コロナウイルス発生施設応援職員研修会開催結果 ③ 防災訓練の実施案 ④ 「介護の日」啓発活動 ⑤ 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の開催 ⑥ 行政委員及び関係団体等役員就任状況
第3回 令和4年12月9日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 高齢者福祉研究大会実行委員会委員の決定 ③ 就業規程の一部改正 ④ 会長表彰要綱内規の一部改正 (2) 報告事項 ① 第11回高齢者福祉研究大会の開催結果 ② 「介護の日」啓発活動の実施状況 ③ 防災訓練の実施状況 ④ カントリーミーティングの開催 ⑤ 各支部・委員会の活動状況報告
第4回 令和5年3月7日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 理事の補欠の選任 ② 令和5年度事業計画(案) ③ 令和5年度一般会計収支予算(案) ④ 3月定例総会の運営・進行の確認 ⑤ 委員会設置規程の一部改正 (2) 報告事項 ① 各支部・各委員会の活動状況 ② 全国老協代議員の選出経過 ③ 感染症発生施設への応援体制構築 ④ 第12回高齢者福祉研究大会の概要 ⑤ カントリーミーティングの開催結果 ⑥ 行政委員及び関係団体等役員就任状況 ⑦ 令和5年度主要日程

3 事務事業合理化の推進

事務事業の円滑かつ効果的な運営を図るため、事務改善・合理化に努めるとともに、WEB環境を徐々に整えるなど事務局の執務環境整備にも努め、円滑な事務の推進に努めた。

4 会計事務の適正な執行

会務における財政状況や収支の状況、財産の状況を正確かつ明瞭にし、会員の負託に応えられるよう適正な執行に努めた。

あわせて、経理事務、財務管理については、経理規程により適正に執行するとともに、監事監査により内部けん制を図った。

5 情報公開の推進

ホームページや機関紙等による情報公開に努め、会務運営の透明性を確保した。

II 事業活動

1 各委員会の活動

会則第17条及び委員会設置規程により委員会を設置し、目的達成のための活動を展開した。
 なお、新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初予定していた委員会活動は大幅に変更となった。

【企画経営委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.4.14	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和3年度活動実績 ○令和4年度活動計画 ○令和4年度の役割分担(要望チーム、人材アンケートチーム、DX化の調査・研究チーム)
	4.7.21	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○職員採用等の経営課題に関する調査結果 ○要望活動(県要望、県との懇談会) ○各チームの今後の活動計画(要望チーム、人材アンケートチーム、DX化の調査・研究チーム)
	4.9.29	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○要望活動 ○DX化調査・研究 ○これまでの振り返りと今後の活動(要望チーム、人材アンケートチーム、DX化の調査・研究チーム)
	4.11.14	静岡県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○新型コロナウイルス感染状況調査結果 ○DX化調査・研究 ○これまでの振り返りと今後の活動(要望チーム、人材アンケートチーム、DX化の調査・研究チーム)
	5.1.16	静岡県総合社会福祉会館	第5回委員会 ○DX化調査・研究 ○令和4年度活動報告 ○令和5年度事業計画
調査研究	4.5月		○職員採用等の経営課題に関するアンケート ・対象:302施設、回答167施設
	4.9月		○新型コロナウイルスの感染状況アンケート ・対象:215施設、回答129施設
	5.1月		○新型コロナウイルスの感染状況アンケート(その2) ・対象:283施設、回答162施設

区分	開催日	会場	内容
要望活動	4.8.31	副知事室 健康福祉部長室	○相談役・正副会長による県への要望活動 ・森副知事、八木健康福祉部長訪問
	4.9.13	自民党役員室	○相談役・正副会長による県への要望活動 ・自民党高齢者施設を考える議員連盟会長ほか
	4.10.15	レイアアップ御幸町ビル	○相談役・正副会長による県への要望活動 ・公明党静岡県本部ほか

【広報委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.4.27	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和3年度活動実績 ○令和4年度活動計画 ○「しず老施協」(第64号) ○ホームページ
	4.7.14	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第2回委員会 ○「しず老施協」(第65号) ○ホームページ
	4.11.24	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第3回委員会 ○「しず老施協」(第66号) ○ホームページ
広報誌の発行	4.7月	しず老施協第64号の発行	
	4.10月	しず老施協第65号の発行	
	5.2月	しず老施協第66号の発行	

【研修委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.4.25	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和3年度活動実績 ○令和4年度活動計画 ・施設長研修会 ・接遇マナー研修 ・人材育成研修

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.6.29	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第2回委員会 ○施設長研修の開催結果 ○接遇マナー研修 ○人材育成研修
	4.8.17	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第3回委員会 ○接遇マナー研修の開催結果 ○人材育成研修 ○施設長研修(3月、5月)
	4.10.28	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第4回委員会 ○人材育成研修の開催結果 ○施設長研修(3月、5月) ○災害時の事業継続計画(BCP)研修会
	5.2.8	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第5回委員会 ○災害時の事業継続計画(BCP)研修会 ○施設長研修(3月) ○令和4年度活動報告と令和5年度事業計画
研修会の開催	4.5.27	静岡県総合社会福祉会館	○施設長研修(参加者 71 人) ・テーマ:施設長が知っておくべきパワハラ防止と処遇改善 ・講師:赤堀社会保険労務士事務所 社会保険労務士 赤堀 久士 氏
	4.7.26	ZOOMによるWEB研修	○接遇マナー研修(83拠点、参加者 186人) ・テーマ:的確で思いやりのある応対を目指して ・講師:(株)キャプラン 接遇インストラクター 森田 素子 氏
	4.9.20	ZOOMによるWEB研修	○人材育成研修(45拠点、参加者 108人) ・テーマ:どうすれば信頼される福祉リーダーになれるか ・講師:日本女子大学社会学部社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏
	4.10.14	静岡県総合社会福祉会館	○人材育成研修(参加者 24人) ・テーマ:優しさを相手に届かたちのケアを学ぶ ・講師:ケアホーム西大井こうほうえん 施設長 田中 とも江 氏
	5.2.20	静岡県総合社会福祉会館	○BCP研修会(参加者 70人) ・テーマ:介護事業所におけるBCP作成に当たってのポイント ・講師:びわこ学院大学教育福祉学部 学部長・教授 烏野 猛 氏
	5.3.20	静岡県総合社会福祉会館	○施設長研修(参加者 80人) ・テーマ:台風第15号の被害状況と復旧の過程について ・講師:特別養護老人ホーム 高部陽光園 施設長 梅原 道夫 氏

【21世紀委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.4.18	静岡県総合社会福祉会館 (WEB 参加有)	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和3年度活動実績 ○令和4年度活動計画 ・介護の日キャンペーンポスター ・学生セミナー ○関東ブロックカンントリーミーティング静岡大会
	4.5.20	静岡県総合社会福祉会館 (WEB 参加有)	第2回委員会 ○学生セミナー等の活動計画 ○介護の日キャンペーンポスター ○関東ブロックカンントリーミーティング静岡大会
	4.8.23	静岡県総合社会福祉会館 (WEB 参加有)	第3回委員会 ○静岡福祉大学 学生セミナー報告 ○「介護の日」啓発活動ポスター ・選出(結果発表) ・ポスター配布場所
	4.9.16	静岡県総合社会福祉会館	臨時委員会 ○「介護の日」啓発活動ポスター ・ポスター(案)最終決定 ・配布先、配布枚数、所要額の確認 ほか
	4.12.22	静岡県総合社会福祉会館 (WEB 参加有)	第4回委員会 ○関東ブロックカンントリーミーティング静岡大会打合せ ○令和4年度活動実績 ○令和5年度活動計画
	5.1.23	WEB によるオンライン開催	関東ブロックカンントリーミーティング実行委員会 ○実行委員長の選出 ○概要説明及びgTA(グループティーチングアシスタント)の選出 ○開催通知及び参加者募集
研修会の開催	4.7.27	静岡福祉大学(153人)	○介護の魅力倍増セミナー2022 ・テーマ:先輩から話を聞く、介護や保育の実際とやりがい ・内容:講義、シンポジウム…21世紀委員会委員
	5.2.15	WEB によるオンライン研修	○令和4年度関東ブロックカンントリーミーティング静岡大会 ・12名参加
啓発活動	4.10.24 ～ 11.13	JR東海道本線4駅 会員施設、学校等	○介護の日啓発ポスターの作成、配布 ・県内4駅(三島駅、沼津駅、静岡駅、浜松駅)コンコース等にB1サイズポスター2枚ずつ掲示(2週間) ・各会員施設、県内福祉関係大学、短大、専門学校、高等学校、市町庁舎などの公的機関・公共施設等にA2サイズポスター配布

【高齢者福祉研究大会実行委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.5.9	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第1回実行委員会 ○第11回高齢者福祉研究大会の開催方法 ・発表申し込み状況、WEBページの構成、テーマごとの発表題数、審査方法、質疑応答の対応 ○今後の役割分担
	4.7.15	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第2回実行委員会 ○第11回高齢者福祉研究大会の開催方法 ・発表申し込み状況、今後の作業
	4.12.16	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第3回実行委員会 ○第11回高齢者福祉研究大会の開催報告 ○優秀賞の表彰方法等 ○過去発表データの公開期間 ○第12回高齢者福祉研究大会の概要 ○委員改選
	5.1.30	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第4回実行委員会(新メンバー第1回) ○正副委員長の選任 ○第11回高齢者福祉研究大会の開催報告 ○第12回高齢者福祉研究大会の開催方法検討 ○今後のスケジュール
	5.3.1	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第5回実行委員会(新メンバー第2回) ○第12回高齢者福祉研究大会の開催方法 ○開催要綱・募集要綱の内容 ・キャッチフレーズ、サブタイトル、日程、テーマ内容、プライバシーへの配慮説明 ○チラシについて ○今後の予定
	5.3.15	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第6回実行委員会(新メンバー第3回) ○第12回高齢者福祉研究大会募集要綱(案) ○第12回高齢者福祉研究大会の講演講師 ○今後のスケジュール

【養護委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.4.20	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第1回役員会 ○正副委員長の選任 ○令和3年度活動報告 ○令和4年度活動計画

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.6.6	静岡県総合社会福祉会館	第1回総会 ○令和3年度事業報告 ○令和4年度事業計画 ○養護老人ホーム実態調査 ○県への要望
調査研究	4.6 ～12月		○令和4年度養護老人ホーム実態調査 ・市町の部 35市町 ・施設の部 21施設
研修	5.1.31	WEB 会議サービス利用(Microsoft Teams) (委員長出席)	○令和4年養護老人ホーム 都道府県・指定都市懇談会(関東ブロック) ・養護老人ホームを取り巻く状況 ・養護老人ホームの要注目事項 ・各都道府県・指定都市における現状と課題

【特養委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.4.26	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和3年度活動実績 ○令和4年度活動計画
	4.6.28	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第2回委員会 ○令和3年度加算取得調査票(2回目)報告書(案) ○令和4年度待機・入所状況調査票(案) ○県への要望(案)
	4.10.25	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第3回委員会 ○令和4年度待機・入所状況調査報告書(案) ○県への要望について(経過報告)
	5.1.24	静岡県総合社会福祉会館(WEB参加有)	第4回委員会 ○令和4年度活動報告 ○令和5年度事業計画
調査研究	4.5月		○介護報酬改正に伴う加算取得状況調査(2回目) ・対象:会員特別養護老人ホーム … 回答 122施設 ・報告書 230部
	4.7月		○令和4年度特養の待機・入所状況調査 ・対象:会員特別養護老人ホーム … 回答 180施設 ・報告書 250部

【軽費委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.5月	電話による開催	○県への要望まとめ
	4.9月	電話による開催	○県への要望まとめ
	5.1月	電話による開催	○令和4年度活動報告と令和5年度事業計画
研修会	5.2月	WEB開催	○全軽協関東ブロック研修会 “あなたらしさ応援プラン”参加

【地域ケア委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	4.4.28	静岡県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○正副委員長の選任 ○令和3年度活動報告 ○令和4年度活動計画
	4.7.7	静岡県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○令和5年度県への要望 ○在宅サービス(通所介護、訪問介護)に関する調査
	4.9.8	静岡県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○県への要望(報告) ○在宅サービスアンケート調査の実施
	4.11.25	静岡県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○在宅サービスアンケート調査結果
	5.2	書面開催	第5回委員会 ○在宅サービスアンケート調査結果 ○令和4年度活動報告 ○令和5年度事業計画
調査研究	4.9 ～11月		○在宅サービス調査 ・通所介護事業所 86事業所 ・訪問介護事業所 20事業所

2 各支部の活動・助成

会則第 15 条により東部・中部・西部に支部を置き、本会事業の円滑な推進を図るとともに、助成金交付要綱により各支部活動に対して助成を行った。

(1) 各支部の運営

総会、役員会、監査会を開催して、支部活動の円滑な運営を図った。(各支部共通)

(2) 研修会、講演会の開催

研修会等を開催して会員相互の研鑽と交流を図った。

区分	期日・会場	対象	テーマ	講師等
東部支部	4.6.16 プラサヴェルデ	施設長 他(参加者 28名)	○外国人介護人材活用セミナー ①特定技能について ②技能実習生について ③インターンシップの現状	①(株)ONODERA USER RUN 上席執行役員 岩崎庸介 氏 ②鳩の家協同組合 代表理事 中村友香利 氏 ③すどの杜 大塚芳正 施設長
	5.2.22 プラサヴェルデ	施設長 他(参加者 42名)	○各市町における防災避難計画について	・伊豆市危機管理課ほか 職員 ・伊豆の国市福祉事務所 職員 ・富士市福祉総務課 職員
中部支部	4.7.22 静岡県総合社会福祉会館	施設長 他(参加者 31名)	○管理者研修会 「LIFE 導入にみる科学的介護という時代」	静岡県立大学短期大学部社会福祉学科 准教授 鈴木 俊文 氏
	5.2.14 静岡県総合社会福祉会館	施設長 他(参加者 29名)	○管理者研修会 「全国に見る ICT 活用の苦戦事例あるあるとその突破事例」	(株)インフィック・コミュニケーションズ 取締役社長 花島 一誠 氏
西部支部	4.12.7 WEB 開催	施設長 他(参加者 40名)	○リーダー研修会 「人が育つ魔法の仕組みづくり～あなたの今のリーダー力を知り、リーダーの在り方・考え方を学ぼう～」	(株)日本教育クリエイト 萩原 知子 氏
	5.3.3 WEB 開催	施設長 他(参加者 44名)	○施設長研修会 「人が育つ魔法の組織環境を創る～安心して、チャレンジし続ける組織であるためには～」	(株)日本教育クリエイト 萩原 知子 氏

(3) その他の活動

- ① 「介護の日」啓発活動の実施 (各支部共通…6 介護の日の啓発活動に再掲)
- ② 防災訓練 (各支部共通…9 防災対策への取組みに再掲)

(4) 各支部への活動費助成 (総額 60 万円)

支部活動費助成金交付要綱に基づき、各支部からの申請により支部の活動に対し助成し、支部活動の促進を図った。(助成額…各支部 20 万円)

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による支部活動の一部中止等のため、助成金の一部が返還された。

3 調査・研究活動

会員施設の現状を把握して、関係機関への要望・提案や本会の活動に資するため、調査・研究活動を行うとともに、関係機関が行う調査にも協力した。(1 各委員会の活動の再掲)

担当委員会	調査名	調査対象	調査時期	報告書
企画経営	職員の採用等経営課題に関するアンケート	養護、特養、軽費、単独デイ	4年5月	4年9月
	新型コロナウイルスの感染状況アンケート	特養、併設ショート、併設デイ	4年9月	4年11月
	新型コロナウイルスの感染状況アンケート(その2)	特養、併設ショート、併設デイ	5年1月	5年度 第1四半期を予定
養護	養護老人ホーム実態調査	養護	4年6月～12月	5年1月
特養	加算取得調査(2回目)	特養	4年5月	4年7月
	特養の待機・入所状況調査	特養	4年7月	4年11月
地域ケア	在宅サービス調査	デイ、訪問介護	4年9月～11月	検討中

4 共同研修等への活動費助成

共同研修等名称	開催日	実施施設等	参加者数	助成額
実績なし				

5 各種研修会の開催

目的・対象に応じて、研修委員会を中心に、各委員会が連携・調整を図り、研修会を開催した。
(「1 各委員会の活動」、「2 各支部の活動・助成」、「4 共同研修等への活動費助成」に記載)

6 第11回静岡県高齢者福祉研究大会(WEB開催)

- (1) テーマ：「未来へつなぐ ふじのくにの介護力」～変わりゆく時代の中で私たちにできること～
- (2) 開催期間：10月3日(月)～11月30日(木)
- (3) 発表施設数：36施設
- (4) 動画再生状況：発表動画の再生総数 2,740回、1施設当たりの動画再生数 76回

7 広報・啓発活動

(1) 機関紙「しず老施協」の発行

広報委員会の機関紙チームが「しず老施協」の編集・発行に当たった。

機関紙「しず老施協」の発行

号	発行時期	特集記事	シリーズ記事
64	4年7月	・「介護の日」ポスター作製 今年もやります!! ・地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの推進 ・「スケッター活用実証実験」について	①職員紹介
65	4年10月	・施設の移転改築について ・施設職員のメンタルヘルスについて ・高齢受刑者の受入先の確保について(特別調整と自立準備ホーム)	②支部活動等 ③委員会紹介
66	5年2月	・with、after コロナの世界でも必要な感染対策 ・新型コロナウイルスの感染状況実態調査報告について ・台風15号の被害状況と復旧の過程について	④会員施設紹介

(2) 介護の日の啓発活動

新型コロナウイルス感染症流行前は、多くの県民に介護に関する理解と認識を深めてもらうため、平成20年度に制定された「介護の日」を中心に、東・中・西各支部において街頭啓発活動を実施してきたが、令和4年度は昨年度、一昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症拡大のため、街頭啓発活動は取りやめた。

これに代わって、21世紀委員会を中心にポスターを作製し、県内の福祉関係大学、短大、専門学校、高等学校、会員施設に配布するとともに、三島駅、沼津駅、静岡駅、浜松駅のコンコース等掲示板のほか、市町庁舎などの公的機関・公共施設等にポスターを掲示して介護の日の周知を図った。

主要駅でのポスターの掲示（ B1 ポスター各2枚 ）

支 部	場 所	日 時
東 部	JR三島駅、沼津駅 在来線通路内	10月24日(月) ～ 11月13日(日)
中 部	JR静岡駅 コンコース内	
西 部	JR浜松駅 コンコース内	

8 感謝及び表彰

(1) 静岡県老人福祉施設協議会の会長表彰等

「静岡県老人福祉施設協議会表彰要綱」に基づき、令和4年9月19日(敬老の日)に次のとおり、施設長、職員及び施設ボランティアを対象として表彰状並びに感謝状を贈呈した。

- | | | |
|-------------|-------|-------|
| ① 施設長に対する感謝 | 8 施設 | 8 人 |
| ② 永年勤続職員の表彰 | 68 施設 | 206 人 |
| ③ 協力者への感謝 | - 施設 | - 件 |

(2) 全国老人福祉施設協議会の会長表彰等

「全国老人福祉施設協議会表彰規程」に基づき、次のとおり、施設長及び職員を対象として表彰状並びに感謝状が贈呈された。

- | | | |
|---------------|-------|------|
| ① 感謝(勤続15年以上) | 29 施設 | 87 人 |
| ② 表彰(勤続20年以上) | 22 施設 | 38 人 |

9 関係機関・団体との連携、協働

(1) 県健康福祉部福祉長寿局との懇談会開催等

介護保険制度をはじめ高齢者に対する福祉サービスを取り巻く様々な課題について、8月26日に県との意見交換会(県政さわやかタウンミーティング)を開催した。

また、8月31日から9月3日にかけて、静岡県副知事・健康福祉部長、静岡市保健福祉長寿局長、浜松市健康福祉部長に対して、それぞれ要望活動を行った。

(2) 県議会各党との意見交換会開催等

県議会の自由民主党及び公明党と、新型コロナウイルス関係、高齢者福祉施設における課題等に関する県・政令市への要望内容について意見交換等を行った。

	期日	内 容
自 民 党 介 護 議 連	4.9.13	○県・市への要望について 場 所 県議会自民党役員室 出席者 自民党介護議連会長・副会長・事務局長、自民党県連三役 相談役、正副会長、企画経営委員長
公 明 党 県 本 部	4.10.15	○県・市への要望について 場 所 レイアアップ御幸町ビル(静岡市葵区) 出席者 公明党大口衆議院議員、公明党県議、静岡市議他 相談役、正副会長、企画経営委員長

(3) 行政委員会等への参画

静岡県社会福祉審議会をはじめ県等が設置・運営する審議会・委員会・会議の委員等や関係団体等の役員に就任するとともに、関係会議等に参加して本会代表として積極的に関与した。

(4) 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会

関東ブロック14都県市の老人福祉施設団体で構成する「関東ブロック老人福祉施設連絡協議会」に加入し、会長及び地域ケア委員長が代表者会議等に出席するなど連携強化を図り情報収集等に努めた。

また、第57回関東ブロック老人福祉研究総会分科会(WEB 開催)に発表者を派遣した。

(5) 全国老人福祉施設協議会

公益社団法人「全国老人福祉施設協議会」には、本会会員の多くが会員として加入していることから、全国的な連携・調整を図るとともに、一部事務について協力した。

10 防災対策への取組み

平成 25 年 3 月に静岡県と締結した「災害時における高齢者福祉施設サービス継続のための連携等に関する協定書」に基づき、支部と会員施設間において「東・中・西支部施設災害時総合応援協定」を締結している。

各支部においては、大規模地震や局地型災害に備え、防災訓練等を実施した。

東部	○防災訓練 令和4年11月24日(木) 線状降水帯発生に伴う大雨・洪水警報発令を受け、東部支部緊急連絡網を活用して注意喚起及び被災時の対応などの情報伝達訓練を実施 ○オンライン講演 令和4年11月24日(木) 内容:地震・風水害等の災害全般に関する防災講座 講師:静岡県東部地域局 地域課 川村主任 参加施設:33 施設
----	---

中部	<p>○防災訓練</p> <p>令和4年11月1日(火) 相良清風園 (島田・榛原) 土砂災害 3 施設参加</p> <p>11月15日(火) カリタス21 (葵区) 地震・火災 2 施設参加</p> <p>11月18日(金) まごころタウン*静岡 (駿河区) 水害 2 施設参加</p> <p>11月21日(月) 好日の園 (清水区) 土砂災害 2 施設参加</p> <p>11月25日(金) きらら藤枝 (焼津・藤枝) 水害 3 施設参加</p>
西部	<p>○防災訓練</p> <p>令和4年11月9日(水)</p> <p>実施施設 浜松市内・湖西市内の会員施設 44 施設</p> <p>被害想定 県内全域震度6程度の地震発生に伴う建物被害</p> <p>訓練内容 大規模災害での被害状況の確認や応援調整することを目的に、災害時応援協定ブロック名簿を活用した情報伝達訓練</p>

11 「感染症発生施設への応援体制構築事業」の実施状況

新型コロナウイルス感染症の発生等により施設職員の勤務が制限され、施設運営に支障をきたす場合に、運営が困難になった施設の事業継続を確保するため、県（県社協）から事業の委託を受け、職員派遣等の応援体制の構築を進めた。

(1) 委託事業の内容

- ・事業名 感染症発生施設への応援体制構築事業
- ・委託料 2,376千円（令和3年度3,360千円）
- ・期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ・委託内容 コーディネーターの配置、応援派遣職員の調整、検討会議での事業実施方法等の検討・協議、派遣職員の登録管理、研修会の開催

(2) 委託事業の実績

① 検討会議の開催

- ・構成員 7名 相談役・会長・副会長（3支部長）・企画経営委員長 等
- ・開催実績 令和4年4月に2回実施
- ・検討内容 委託事業実施計画、研修会の開催方法、応援派遣時の課題への対応検討、レッドゾーン派遣への対応（待機期間等） 等

② 応援職員の登録管理

登録状況 214施設・252人（令和5年3月31日現在）
（内訳：特養 228人、養護3人、軽費20人、短期入所1人）
（内訳：会員施設 226人、本会未加入施設 26人）

③ 研修会の開催

変異株の発生により予想される大きな感染の波に備え、各支部において応援職員にとって必要な実践的な知識や技術を実習形式で学ぶ研修会を開催した。

また、研修会の内容を動画に作成し、会員に情報提供した。

- ・研修内容：応援派遣職員による体験談、感染管理認定看護師による実習指導
- ・開催時期：東部（8月）、中部（8月）、西部（7月）計3回
- ・参加者数：65名

④ 応援職員の派遣要請に対する調整

新型コロナ感染症発生施設から静岡県に対して、応援職員の派遣要請があり、それを受けて静岡県と関係団体との連携により、発生施設の状況把握や派遣の緊急性、運営法人の対応力などを検討した。静岡県や関係団体から要請施設へアドバイスを行い、結果的には応援職員の派遣には至らなかった。